

# いしかりの財政状況

市HP  
「財政資料室(予算・決算)」  
でもご覧いただけます

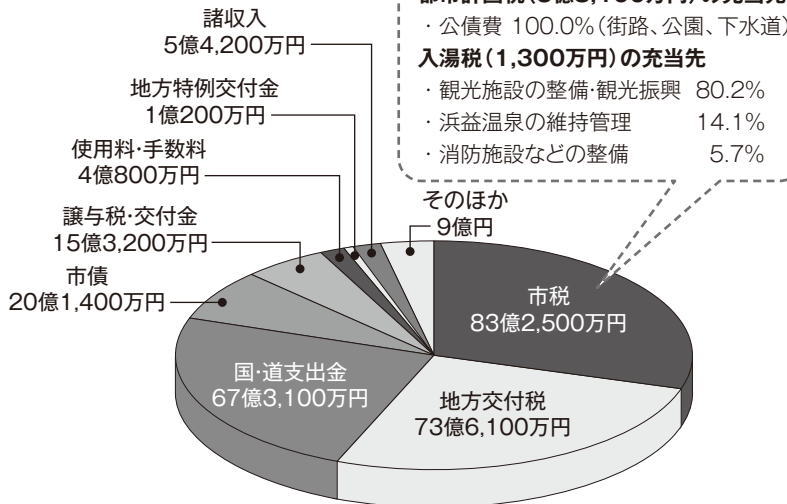
## 令和元年度 一般会計の決算

**歳入総額 279億1,500万円**

※前年度 274億5,400万円(前年度比 1.7%増加)

### Point

- **市 税** 前年度比 2億3,600万円増加  
新港地域を中心とする企業の設備投資による固定資産税などが増加しました。
- **国・道支出金** 前年度比 4億5,800万円増加  
厚田義務教育学校整備事業負担金やプレミアム付商品券発行事業補助金などが増加しました。
- **市 債** 前年度比 2億9,900万円増加  
厚田義務教育学校施設整備事業などにより増加しました。



**都市計画税(5億8,100万円)の充当先**  
・公債費 100.0%(街路、公園、下水道)

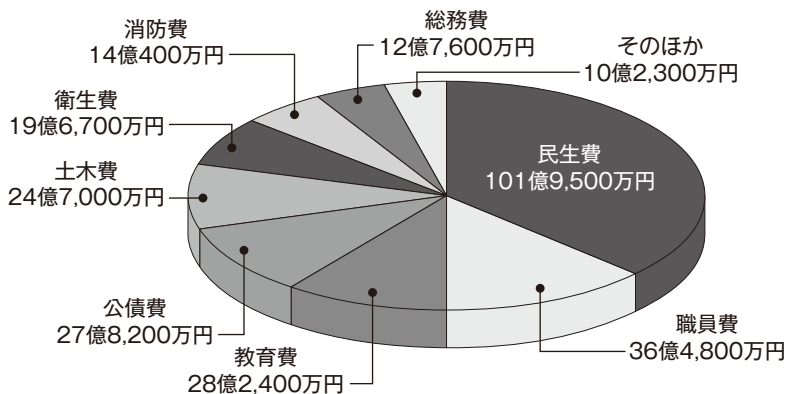
**入湯税(1,300万円)の充当先**  
・観光施設の整備・観光振興 80.2%  
・浜益温泉の維持管理 14.1%  
・消防施設などの整備 5.7%

**歳出総額 275億8,900万円**

※前年度 270億7,100万円(前年度比 1.9%増加)

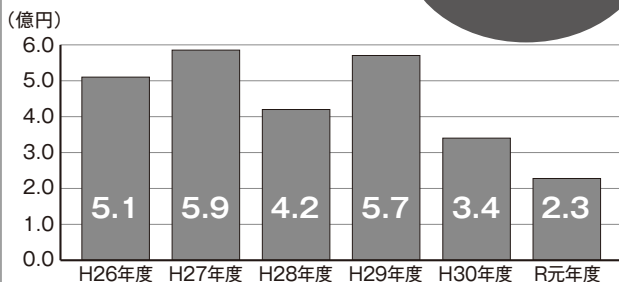
### Point

- **教育費** 前年度比 9億6,200万円増加  
厚田義務教育学校施設整備事業などにより増加しました。
- **土木費** 前年度比 3億8,200万円減少  
除排雪経費などが減少しました。
- **総務費** 前年度比 1億8,300万円増加  
ふるさと納税関連事業などにより増加しました。



### 各年度の実質的な収支

令和元年度  
実質収支  
**2億2,900万円**



※各年度の収支額は、翌年度への繰越分を控除しています(令和元年度から令和2年度への繰越額は9,700万円)

### 性質別に見た歳出

支出が制度的に義務づけられている義務的経費(人件費・扶助費・公債費)では、公債費が大きく減少した一方で、扶助費では幼児教育・保育の無償化に伴い、特定教育・保育等給付費負担金などが前年度に比べ6,700万円増加しました。

また、道路や建物の整備など、固定的な資本形成のための支出である投資的経費では、厚田義務教育学校施設整備による事業費などが前年に比べ約4億8,900万円増加しました。

毎年の決算を分かりやすく紹介した市HP「石狩市の財政」もご覧ください。



### 市債・一時借入金の現在高と1人当たりの負担額 令和元年度末現在

会計区分	市債残高	1人当たりの負担額
一般会計	319億円	約55万円
特別会計	11億1,600万円	約2万円
企業会計	142億5,600万円	約24万円

**一般会計 一時借入金は「なし」**  
※一時借入金とは支出額に対して資金不足が見込まれる場合の一時的な借入れのこと

6月と12月に予算や決算の状況をお知らせしています。今回は、令和元年度の決算の内容や健全化判断比率、令和2年度予算の上半期執行状況をお知らせします。\*金額は概数としており、端数処理の関係で差引額と一致しない場合があります

## 令和元年度 特別会計の決算

特別会計区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険	71億7,900万円	74億5,400万円	△2億7,400万円
国民健康保険診療所	1億7,400万円	1億3,800万円	3,500万円
後期高齢者医療	8億1,200万円	8億 400万円	800万円
介護保険	49億9,200万円	48億8,100万円	1億1,100万円
介護サービス	2億3,500万円	2億2,600万円	900万円
個別排水処理施設整備	5,200万円	5,200万円	0円
土地取得	100万円	100万円	0円
特定環境保全公共下水道	2億6,700万円	2億6,700万円	0円

## 令和元年度 企業会計の決算

水道事業会計	収入額	支出額	収入支出差引額
収益的収支	20億6,700万円	19億2,300万円	1億4,500万円
資本的収支	3億8,500万円	9億 600万円	△5億2,100万円

公共下水道事業会計	収入額	支出額	収入支出差引額
収益的収支	14億2,100万円	13億2,700万円	9,400万円
資本的収支	5億9,700万円	10億7,700万円	△4億8,000万円

※収益的収支:企業の経営活動のための収支/資本的収支:施設整備や建設改良のための収支

## 令和元年度 健全化判断比率

前年度に引き続き  
早期健全化基準をクリア

指標	石狩市の健全化判断比率 ( )は前年度数値	早期健全化基準 (イエローカード)	再生基準 (レッドカード)	全道平均	順位 (全道35市中)
実質赤字比率	該当なし(該当なし)	12.67%	20%	—	—
連結実質赤字比率	該当なし(該当なし)	17.67%	30%	—	—
実質公債費比率	7.8% (8.6%)	25%	35%	6.9%	14位
将来負担比率	70.7% (76.6%)	350%	—	43.5%	20位

## 令和2年度 予算の上半期執行状況

### 一般会計

歳入歳出予算額	執行率(歳入)	執行率(歳出)
360億453万円	57.8%	70.7%

### 企業会計

区分	収益的収支		資本的収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道	9億6,796万円	4億3,390万円	1億1,853万円	3億7,105万円
公共下水道	6億1,482万円	2億2,730万円	5,010万円	4億4,569万円

### 特別会計

区分	歳入歳出 予算額	執行率 (歳入)	執行率 (歳出)
国民健康保険	72億8,762万円	41.9%	42.8%
国民健康保険診療所	1億7,163万円	72.3%	51.5%
後期高齢者医療	8億4,524万円	35.1%	33.3%
介護保険	51億 764万円	48.4%	41.6%
介護サービス	2億4,385万円	48.4%	97.6%
個別排水処理施設整備	6,587万円	26.1%	49.7%
土地取得	1億7,119万円	99.5%	99.5%